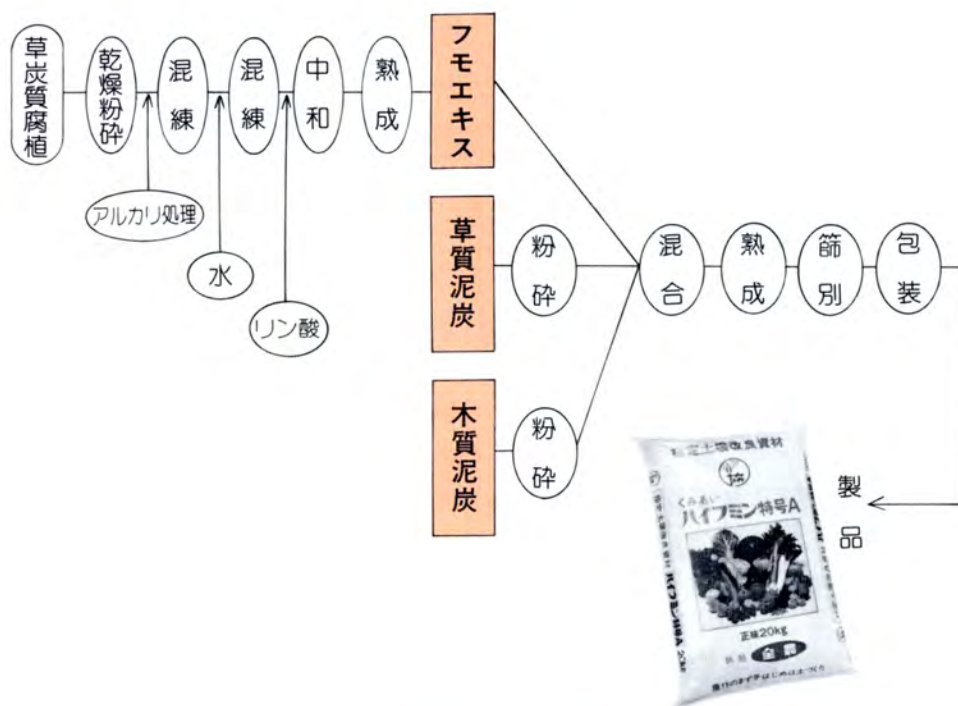


1 ハイフミン特号とは…

製造法

「草質泥炭」(30%)、「木質泥炭」(50%)をそれぞれ粉砕したものに、腐植物質である「フモエキス」(20%)を加え、混合、熟成させたものです。



フモエキス

完熟堆肥からしみ出てくる黒褐色の漏汁スウェーにあたるものです。



草質泥炭

水ごけなどの湿地帯植物が永年堆積してできたものです。

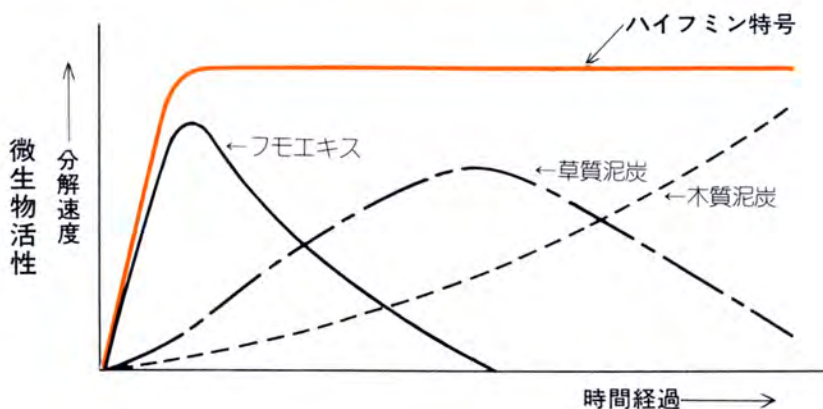


木質泥炭

数万年前の樹木の腐植化したものと、腐植粘土複合体とからできたものです。

製品特性

- 1 3種類の腐植物質(フモエキス、草質泥炭、木質泥炭)からできているので、早くから長期にわたって分解し、土壌中での微生物の働きが長続きします。



- 2 ハイフミン特号には次の銘柄があり、用途に応じて使い分けができます。

銘柄	包装	形状	主な用途
ハイフミン特号A	20kgポリ袋	粉状	野菜、果樹、花き、野菜育苗
ハイフミン特号B	20kgポリ袋	粉状	施設園芸で土壌pHの高いところ
粒状ハイフミン特号	20kgポリ袋	粒状	水稻本田、野菜
ハイフミン	10kgポリ袋	粉状	水稻育苗

- 3 ハイフミン特号は、堆肥などの有機質資材とくらべ、製品が規格化されているので、品質が常に安定しています。また、連用しても塩類集積がなく安心して使えます。

(分析値)

(%：水分、pH以外は乾物あたり)

成分	銘柄	ハイフミン特号A	ハイフミン特号B	粒状ハイフミン特号	ハイフミン	堆肥*
水分		約40	約40	約40	約40	52.2~88.3
pH(H ₂ O)		6.5	5.0	6.0	5.0	4.5~9.3
T - C		31.5	31.5	31.5	30.7	11.0~44.5
T - N		0.59	0.59	0.59	0.55	0.40~3.07

*農林水産省調査より